

たまき

NO.4



社協  
シンボルマーク

# 社協だより

'98・3月

編集：発行 社会福祉法人 玉城町社会福祉協議会

〒519-0433

玉城町勝田4876-1 TEL 0596(58)6915 FAX 0596(58)6916



1月11日ソーセージ手作り体験 (はっぴいサークル)



11月9日 人形劇「どむならん」観劇 (はっぴいサークル)



7月27日 夕涼み会 (はっぴいサークル)

## 町社協役員一部改選のお知らせ

町社会福祉協議会役員の一部の方々が、本年2月末までに、その選出母体における役職異動などの都合によって退任され、その後任者が次のように選任されました。

(任期は、前任者の残任期間 平成10年12月24日まで)

(敬称略)

役職	前任者	後任者	選出母体(役職)
理事	浅野 仁	欠 員	町議会議長
〃	中西 利生	上村誠太郎	遺族会長
評議員	西村 和朗	欠 員	町議会教育民生委員長
〃	太田 等	吉川 新	外城田地区区長会代表
〃	須川 雅	太田 馨	有田地区区長会代表
〃	野口 七郎	沖塚 正美	下外城田地区区長会代表
〃	神谷 保志	谷口 往徳	伊勢農協玉城支店長

## 福祉関係功労者に晴れの表彰

第25回南勢志摩社会福祉大会が平成9年11月12日、志摩郡阿児町の阿児アリーナで開催され、その席上福祉関係功労者への表彰が行われました。

玉城町では次の方々表彰を受けられました。

(敬称略)

民生委員児童委員功労者	岡部 一夫 (新田町)
〃	田中 まさ (栄 町)
〃	見並 和子 (魚 町)
社会福祉施設優良職員(保母)	尾崎 はる美 (有田保育所)
〃	西井 芳子 (下外城田保育所)



左から尾崎、見並、岡部、田中、西井の皆さん

## 老人・身体障害者デイサービスの経過報告

平成9年6月2日の町保健福祉会館オープンに合わせて開始いたしましたデイサービス事業の本年1月末現在の利用状況は次のとおりです。

月 別	利用申請受理件数	延利用者数	一日当たり利用者数
6月	30件	92人	4.4人
7月	10件	148人	6.7人
8月	5件	169人	8.0人
9月	4件	158人	7.9人
10月	-	170人	7.7人
11月	3件	157人	8.7人
12月	11件	203人	10.2人
1月	11件	224人	11.8人
計	74件	1,321人	8.1人



デイサービス(お茶会)

ご利用者には、入浴、食事、健康チェック、機能訓練、レクリエーションなどのサービスメニューを用意しており、専用車両でご自宅まで送迎いたします。また、看護婦、寮母、介助員が心を込めてお相手し、健康的で季節に合った食事をお出ししますので安心してご利用いただけます。利用料は、1日1,000円(入浴、食事、おやつの合計。送迎は無料)です。高齢者・身体障害者の介護でお悩みの際は、ぜひ当社協事務局または在宅介護支援センター(電話58-8181)へご相談ください。

## 各種募金結果のご報告

平成9年度に各種募金のご協力をいただきました結果は次のとおりでした。ご協力いただきました皆様ならびにお取りまとめいただきました区長様方、各事業所の方々に厚くお礼申し上げます。

日赤募金 (5月) 1,620,000円

共同募金 (10月) 1,500,000円

歳末たすけあい募金(12月) 316,000円

上記募金は、それぞれ日本赤十字社三重県支部、県共同募金会へ送金し、老人ホームや身体障害者授産施設、養護施設など多くの社会福祉施設等に配分され、役立てられています。また、歳末たすけあい募金は、町内の要援護世帯、社会福祉施設入所者等の方々に歳末見舞金として支給させていただきました。

## 町社協会員入会の状況(中間報告)

昨年度からみなさんのご支援、ご協力により推進してまいりました町社協会員制度は、町民のみなさん、各団体・各企業の方々のご協力をいただき順調に推移しております。本年1月末現在の会員数と平成9年度会費の納入状況を中間報告としてお知らせします。

個人会員	315人	943口	283,000円
団体会員	23団体	69口	345,000円
賛助会員	9人	11口	110,000円

ご支援、ご協力誠にありがとうございました。みなさんにお納めいただきました会費は、社協の自主財源として、ボランティア活動の育成支援、独居老人の給食サービス、各種サークル活動の実施、社協だよりの発行、簡易な介護機器等の貸出制度の充実、福祉教育など社協独自の活動に活用させていただきます。今後も引き続きご支援いただきますようお願いいたします。

なお、会員区分は下記のように定めており、新規入会は年間を通じて随時受付しております。詳しくは、社協事務局(電話58-6915)へお問い合わせください。

### 会員の区分

- ◎ 個人会員(世帯単位の入会)…………… 会費1口 300円(年額)
- ◎ 団体会員(福祉施設及び団体、企業等)…………… 会費1口 5,000円(年額)
- ◎ 賛助会員(一定額以上の会費納入者)…………… 会費1口 10,000円(年額)

## はっぴいサークルを終って

心身に障害を持つ青少年が心身ともに調和のとれた大人になるためには、学校教育以外にも日常生活を通じて、自主的、主体的な生活・活動体験を豊富に積み重ねることが大切です。学校週5日制を活用して、地域の異年齢集団を含めた仲間との交流を深め、豊富な活動体験の機会を確保しようと、町内の心身に障害を持つ小・中学生とボランティア活動に積極的に参加してくれる小学生・高校生・大学生・地域の社会人が「はっぴいサークル」を結成し、交流を深めました。

回を重ねるごとに、障害児、保護者、ボランティアが共に楽しく活動して事業の目的が達成でき、より一層ボランティア活動の大切さを互いに認識することができました。指導者をはじめご協力いただいたみなさんや、施設・物品をご提供いただいた方々に、心からお礼申し上げます。

### 活動内容と参加者数

実施日	活動内容	児童・生徒	指導者・協力者
7月27日	夕涼み会	56人	47人
8月24日	夏まつり	41人	27人
9月13日	水鉄砲・紙鉄砲作り	35人	17人
10月19日	ハンドベル演奏会	25人	28人
11月9日	人形劇「どむならん」観劇	28人	18人
12月14日	餅つき大会と「劇と踊り」	56人	22人
1月11日	ソーセージ手作り体験	44人	16人



8月24日 夏まつり

## “たんぽぽ”が声の広報

昨年2月に結成されたボランティアグループ「たんぽぽ」(上原正輝代表、会員数33名)が、目の不自由な方々にも暮らしに密着したわが町の情報を知ってもらおうと、「広報たまき」を朗読し、視覚障害者へ配布する活動を始めていただきました。

2月12日には町保健福祉会館にメンバーが集まり、「広報たまき」2月号を朗読する第1回目の収録が行われました。中瀬信一町長も参加して、自身の原稿による「玉城春秋」を朗読。続いて“たんぽぽ”のメンバーが交代で記事を朗読して、暖かみのある、声の広報第1号が誕生しました。収録されたテープは早速複製され、視覚障害者の手元に届けられました。

声の広報をご希望の視覚障害者の方々は、当社協事務局へお申し込みください。

## 第11回桜まつり

### 「チャリティーバザー」出品ご協力をお願い

毎年、多くの方から「桜まつりチャリティーバザー」へのご出品、誠にありがとうございます。本年は4月12日(日)に「桜まつり」が開催される予定です。みなさんからお寄せいただきました拠出品は、福祉団体の方々のご奉仕による値付け・販売の上、売上の全額を社会福祉資金として町社会福祉協議会にご入金いただきます。

前回の「桜まつりチャリティーバザー」売上額は、228,810円でした。

本年も、ぜひご協力いただきますようお願いいたします。

なお、身体障害者授産施設「夢工房たまき」も当日出店いたします。仲間たちが心を込めた作品をたくさん出品します。ぜひお立ち寄りください。



## 登録ヘルパーの募集

町社会福祉協議会では、介護を要する高齢者や身体障害者の在宅介護を支援するためホームヘルパーを派遣しています。この制度を一層充実し、利用者のご要望や地域の実情に合った、地域に根差した訪問介護の体制を作り上げるために平成10年度から登録ヘルパーを募集します。

福祉活動に熱心な方々の登録を受け付け、ホームヘルパー認定講習を終了後、非常勤のホームヘルパーとして活躍していただく予定です。関心をお持ちの方は、ぜひ当社協事務局へお問い合わせ下さい。

あとかぎ  
平成十年寅年の新春を迎え、ますます勢い強く飛躍が期待される所であります。私達、社協役職員心を屯にして頑張つてまいります。また二月、三月には長野県下において冬季オリンピック、冬季パラリンピックも開催され、大きな夢と感動を与えてくれました。障害に屈することなく、のびのびと健康であってほしいものです。社協が受託する各種事業も順調に推移し、親切に安全にお世話出来ることを喜びとしております。これからも変わりはせぬご支援、ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

